

LIP (りっぷ) は、枚方市民発の
福祉・教育・文化・環境・ボランティアなどの
情報を掲載する地域密着型情報紙です。

2023年6月号



ふらっと「よりみち」しに来て下さいね！ (3ページに紹介記事)



- 🍷 言いたい放題！アッキー28号 (59)
三代前からの記憶
- 🍷 誰もが気軽に立ち寄れる、くつろぎの場所
「よりみち」へようこそ！
- 🍷 STEMz マンガ文庫 蔵書紹介
推し活していたマンガが祝★アニメ化！
- 🍷 今月の五行歌
- 🍷 なんちゃって農業女子(24)
- 🍷 コーヒーの木がある『カフェM』さんに行ってきました
- 🍷 イベント紹介/会計報告

「LIP編集局」

<https://love-dugong.net/lip/>

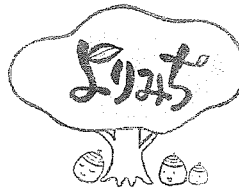
連絡先

メールアドレス: lip@love-dugong.net

TEL: 070-5653-6913 (18時以降)



誰もが気軽に立ち寄れる、くつろぎの場所 「よりみち」へようこそ!



「香里団地のけやき通りの西の方に、『よりみち』という、ほっこりできる居場所があるよ。うわさに聞いて訪ねて行きました。『香里ヶ丘十丁目』のバス停前、店舗付き住宅の一階に『よりみち』という看板を見つけて、ここかな?とドアをとんとん。「ようこそ!」とエプロン姿のスタッフ女性が笑顔で迎え、質問に答えてくださいました。



取材者も楽しませていただきました!

「よりみち」ってどんなところ? いつからやってるの?

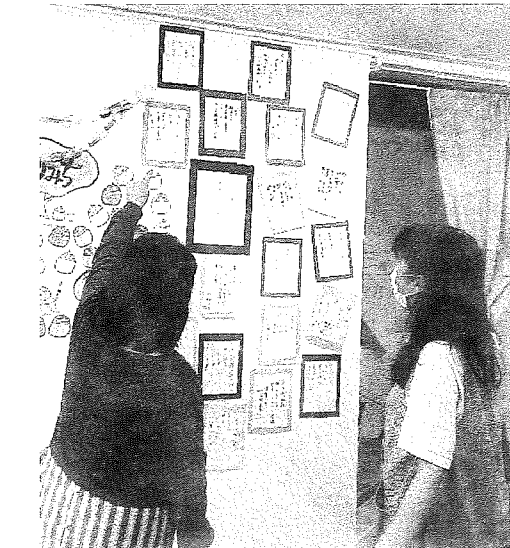
地域の子どもからおとなまで、誰もが気軽に立ち寄ることができる居場所です。「生活クラブ生活協同組合大阪」の事業の一環として、ここ香里団地UR貸店舗で、2020年12月から活動を開始しました。

開設当初は水曜日10時~15時の週一回の開所でしたが、翌年3月には放課後の児童も利用できるように17時まで開所時間を延長。さらに6月から、月・水の週2日開所としました。新型コロナウイルス感染症予防のための緊急事態宣言のもとでは閉所したりしましたが、スタッフは待機。さまざまな工夫を重ねながら、コロナ禍のもとでもできることをと考えて、活動を続けてきました。

いつやってるの? 誰が行けるの?

現在開所日は、毎週月・水曜日10時~17時、第2金曜日13時半~17時、第3土曜日10時~12時です。開所日には、ペン習字や手芸、工作、ウクレレ、絵本の読み聞かせなど、気軽に楽しめる企画を用意しています。

1階はテーブル席で、2階はカーペットを敷いた和室のくつろぎ空間です。寄付でいただいた絵本や、おもちゃ、ドールハウスなどもあ



第2金曜日は「五行歌をよもう」。できた作品は色紙の台紙に載せて、壁に貼っていただきます。おお、これ、いいですね!

て、自由に遊んでいただけます。小さなお子さんと一緒に来てもらって、赤ちゃんのお昼寝も大丈夫です。ドールハウスは小学生の男子にも人気なんですよ。

利用料として、100円をいただいています。中学生以下は無料です。いただいた利用料は、チラシの印刷費や備品代等にあてています。

「よりみち」が大切にしていることは?

地域の方が元気で笑顔で過ごせるように、困っている人が来れるような場になりたいと思っています。この辺りは団地で一人暮らしの高齢者の方々も多いのですが、ここでおしゃべり、居合わせた方と、帰り道が一緒だね、趣味が同じだねと、出会い、つながっていくきっかけになれば、と願っています。

2カ月ごとの開所日のプログラムなどを書いた「よりみちだより」というチラシを、図書館や生涯学習センター等に置いてもらっているそうです。見かけたら手に取って、「どんなところかな?」気軽に訪ねて来てくださいねとスタッフの方から伝言をいただきました。

(LIP編集局 豊高明枝)

開所: 月・水 10時~17時 (13時~13時半昼休み) 第2金 13時半~17時、第3土 10時~12時
住所: 枚方市香里ヶ丘 9-9-1 香里団地 D47-02 (コーキューセンター内)

利用料: 1日 100円 (中学生以下無料)
連絡先: 生活クラブ生協大阪 茨木本部 組織運営課 (吉田)

072-641-5547

よりみち HP



SNSで、六十過ぎの男性が屋号について書いているのを見た。田舎の旧家には屋号があり、その人は幼い頃「〇〇の坊ちゃん」と村の人から呼ばれていたそうだ。学校に上がる前に「□□□□と呼ばれたら、返事をするんだよ」と父親に言われ、〇〇は屋号で、□□□□が自分の姓名だと知ったとのこと。

それで思い出したが、中国地方にある私の父の里でも、伯母たちは近所の人を屋号で呼んでいた。小さな集落のほぼ全戸が同じ名字で、屋号でないという意味をなさなかったのだ。SNSで投稿されていた方の屋号は、田畑と方角を組み合わせた、そのまま名字でも通るようなものだった。父の里の屋号はもって簡略なものだった。集落の端に池があるので、「土手」や「堤」、「角」など、池を目印にどこに家があるか分かるようなものだった。

父の家の屋号は、「酒屋」。酒蔵というのではないが、その集落の庄屋で、小規模に酒を造るだけの資力があつたのだと聞いている。

但し、父が生まれた頃一家は貧乏のどん底にあった。父の祖父にあたる人が酒好きのお人よとして、年貢米を集めて納めた帰りに、料理屋に上がり込み、馬に載せた、年貢に出さなかった米俵が無くなるまで飲み食いし、道を通る人もどうぞどうぞと呼び入れて一緒に食べ飲み楽しんでた。借金の請人証人になってくれと頼まれれば、はいいいよと酔った勢いで判をついた、そういうわけで、蔵に蓄えられていた代々の財産もすっからかんになってしまったんだよと、伯母は私に話してくれた。

そのうちいよいよ何もなくなり、家も失ってしまった。田舎では土地より建物に価値がある。

言いたい放題! アッキー28号 (59)

三代前からの記憶

屋敷の下に丸太をかませて、ごろごろとゆっくり、母屋を引いて持っていかけたのだという。残ったのは馬屋と納屋だけ。



伯母が言うには、「おばあちゃんがかまわしてたから、おじいちゃんは、怖くて家で酒を飲めなかったんじゃないかな。五人姉弟の一番上の伯母が呼びに行くと、かわいい孫娘が来たからと家に戻ってきたそうだ。「悪い人じゃなかったのよ」と伯母は同情的だ。

伯母の言う「おばあちゃん」、つまり私の曾祖母の名はクマ。そのお姑さんはトラ。あ、逆だったかもしれない。とにかく名前だけでもいかに強そう。占い師によると、父の家は、万世一系母系家族。昔は結婚は個人ではなく、「家」だった。「あそこの家は代々母親が強い」とか言われていたのだから。

父の母、つまり私の祖母も相当なエネルギーの持ち主だった。「こんなところにも仕方ない」と弱気な夫の尻を叩き、一家七人で当時満州と呼ばれていた、中国大陸に移住した。「外地」と呼ばれた、そこでは、仕事がたくさんありお金も稼げたのだ。祖父は郵便配達夫、女学校を出ていた伯母たちは看護師や役場の職員として働き、父は無償の奨学金を得て旧制高校から東京の大学へと進学した。

一方クマばあさんは、故郷で一人「家」を守っていた。一緒に行こうと息子夫婦は言ったが、儂が行ったらここは、どうなるんじやと行って、集落に残った。「ばあさんがいたから不在地主にならず、山林は失ったけれど田畑は没収されず、無一文にならずに済んだんだ

よ」と父は言っていた。他の家族は早めに日本に戻っていたのだが、終戦まで大陸に残っていた、二番目の伯母は引き揚げ時大変な苦労をしたようだ。故郷に戻り家を継いで、子や孫にも恵まれたが、引き揚げ時のことについては何一つ語らぬまま亡くなった。

「私や、足がこんなに大きいからね」とその伯母は笑って私に言ったものだ。「もうちょっと可愛らしい足だったらねえ」。そうしたら、カッコいい軍人さんの妻になれたんじゃないかしら。そう思っていたのかもしれない。

満州で外科病院の総婦長をしていた一番上の伯母は将校と結婚し、一人娘が生まれて間もなく、僻地に遠征に行った夫を馬賊の襲撃で喪った。一番下の伯母は美人で引く手あまただった。そうだが、「私が結婚したら誰が家族を養うの?」と、父が終戦の前年大学を卒業するまで働き続け、その後帰国して結婚、三人の娘をもうけた。

戦争の厳しい時代のなか五人の子を一人も失わず、明治・大正・昭和を生きて、私の祖母は白寿の年に大往生した。

祖母には孫が十一人いたが、私はもう一人の従姉と共に祖母の「お気に入り」だった。「三十になっても四十になっても構わない。お前は好きな人と結婚しなさい」と時々祖母は私に言った。最後に聞いたとき祖母は九十歳前だった。そこまで夫に不満だったのかと思うと、ちょっと可笑しくて、切ない。

(著者プロフィール) パート勤務の主婦。自閉症を持つ成人した息子がいます。
「放課後クラブ『チャレンジ・キッズ』」代表
<https://ameblo.jp/challengekids81573/>

前回は源融について書きましたが今回は惟喬親王について書いてみたいと思います。

惟喬親王は第55代文徳天皇の第一王子で次期天皇としても可笑しくはありませんが、もし天皇になるのであれば、立太式を行う必要がありました、しかし彼の母親が紀氏であり、それでは皇太子としての資格が乏しく、反対が出てくる事は必定と思われるので彼は皇太子になる事を諦め九州の太宰府の権の帥になることにしました。

- 彼の役職は六国史に依りますと
- 天安元年 (857年) 4月19日: 帯剣。12月1日: 元服、四品
 - 天安2年 (858年) 正月16日: 太宰権帥、10月26日: 太宰帥
 - 貞観5年 (863年) 2月10日: 弾正尹
 - 貞観6年 (864年) 正月16日: 常陸太守
 - 貞観9年 (867年) 正月12日: 常陸太守、弾正尹如故。7月11日: 出家
 - 貞観16年 (874年) 9月12日: 封百戸となっております。

先にも書きましたが、彼の父は第55代文徳天皇であり、その第一王子ですので次期天皇になるについては問題はありませんが、生母が紀静子で、紀名虎の娘で、当時紀静子は更衣の娘だったので父親には不足はありませんが生母の位が低く、色々と反対が出て来ますので天皇にはならず太宰権帥になりました。

話は違いますが日本の国歌である「君が代」の作詞が彼であるとか、ロクロの使用権を彼が持っていたとか、それは色々あります。それを一つ一つ書いてみますと

(1) 国歌(君が代)作詞が彼である事は誰も知りませんが「君が代」は「君が代は千代に八千代に細石の岩ともなり手苔のむすまで」と云われる歌の歌詞ですが、此の歌詞は実に旨く、非常に長く国家が続く事を歌っていますが、是は藤原朝臣石井左衛門が仕えていた惟喬親王を詠んだ歌だと言う説があります。

(2) 今ひとつは木地師の事です。木地師の元祖は惟喬親王で彼が木地師の元締めであり、元祖で有るという説があります。木地師は主としてロクロを使います。これは「お椀」を作る事を思い出して貰えば判ると思いますが、お椀を作る場合の中をくりぬくのはロクロです。こけしを作るのもロクロです。

要するに、同じ物に同じ事を大量に作業する場合ロクロが便利な訳です。ロクロを使う場合は惟喬親王を長とする一族の許可を取る必要があると言われています。

うたかた話(29)

古文(随筆)関係(6)

彼は内部の関係で天皇には成れませんでした、色々と話題の多い人でした。枚方の禁野に遊びに来ても狩は二の次で、桜の花を髪に挿したり、歌

を作ったりする方が好みでしたから、その友達も多く、古今和歌集に記載されている様な在原業平の歌が造られるわけです。(古今和歌集の春歌53番) “世の中に耐えてさくらのなかりせば 春の心はのどけからまし” 在原業平朝臣
この歌は伊勢物語にも記載されています。(伊勢物語八十二には)狩りをする交野の「渚の院」その院の桜、事に面白し。その木の元におりいて、枝を下りてかざしにさして、上中下みな歌詠みけり。馬の頭(在原業平)なりける人の読める、として、先述の在原業平の歌が書かれています。

惟喬親王はこの様に色々の世界で活躍されています。枚方でもその活躍は顕著であり、私が今から書こうとしている「渚の院」もその一つです。禁野は当時の宮中の遊び場所である淀川の向かいである、水無瀬に別荘を持っていた惟喬親王は、川の向かいである枚方にも遊びに来られていました。枚方には「渚の院」があり、天ノ川があり、正に古代の姿そのままです。七夕の姿を再現しております。

天野川のほとりに場面は移り、在原業平は “狩り暮らしたなばたつねに宿からむ天の河原に我は来にけり” 在原業平
と歌い紀有常は “一年にひとたびきます君待てば宿かす人もあらじとぞ思う” 紀有常
と歌っています。

水無瀬の宿では下記の歌を作られ、水無瀬と枚方で歌の競作をしています。
“あかなくにまだきも月のかくるるか 山の端にげて入れずもあれなむ” 在原業平
紀貫之は「土佐日記」では「渚の院」の事を懐かしんで書いています。
「渚の院」と、その思い出は以前にも書きましたので、此の辺りで筆をおきましょう。

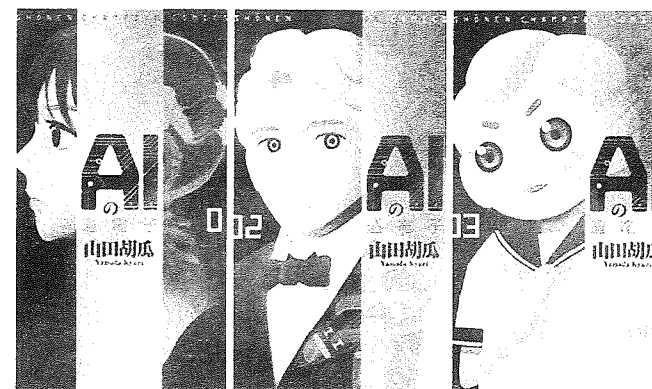
今回も Wikipedia 及び岩波文庫他にお世話になりました。

「おしまい」 小田川徳男

STEMz マンガ文庫 蔵書紹介 推し活していたマンガが祝★アニメ化!

「推し活」、それは自分のイチオシを決めて応援する活動!今回は、今年マンガ原作がアニメ化する事が決まった名実ともに旬な作品を2つ紹介します!

AIの遺電子 (無印)
著: 山田胡瓜 全8巻 蔵書8巻



「別冊少年チャンピオン」(秋田書店)で2015年より連載されている作品で、人工知能(AI)が急激な進化を遂げる起点となる「シンギュラリティ」後の世界を舞台にした『AIの遺電子』。現在はシリーズ3作品目となっています。アニメ化が決定したのはこの一番最初に制作された『AIの遺電子』後ろになにもつかないのが無印版と呼ばれています。

AIは日常的に使われるだけでなく、人格を持ったAIを搭載した「ヒューマノイド」が人口の1割となり、ヒューマノイドは人間とほぼ等しい「人権」を持っている世界で、主人公の須堂光(すどうひかる)は自身のクリニックでヒューマノイド専門の病院を営んでいます。人さながらに「病」を抱える彼らには、人とは違う「治療」の選択肢がある。そんな世界を淡々と描いた作品です。

山田胡瓜先生は、ITメディアでIT関連専門のライターを経験され、その後マンガ家になる夢を叶える形で、マンガ家を目指した珍しいケース。専門家としてその時々の最先端技術を発信してこられただけあって、デビュー作『バイナリ畑でつかまえて』では、コンピューターと関わることで現代社会で起きた、日常生活の変化をコミカルに時にはしっかりと、描かれています。こちら山田胡瓜先生の世界を知るのにおすすめです。

アニメ版『AIの遺電子』は、2023年7月7日~スター

ト!連載終了後何年も経ってからのアニメ化は、AI技術が身近になった今だからこそ、トレンドを追っているとさえそうです!

め組の大吾 救国のオレンジ
著: 曾田正人 / 著: 富山玖呂
既刊7巻 蔵書6巻

この作品は、曾田正人先生による地域の安全を守るレスキュー隊の活躍を描いた物語です。

現在連載中の、め組の大吾 救国のオレンジは、1995年~1999年にかけて週刊少年サンデーにて連載されていた過去作品のその後を描いた作品で、今秋アニメ化を控えているのは現在連載中の救国のオレンジとなっています。前作から20年間続編が公開されていませんでしたが、満を持して令和の時代の災害を描いているわけですが、ストーリーも、キャラクターの背景も格段に深みを増して、グッと引き込まれる展開が目白押し!過去作のキャラクターも登場し、世代を跨いで話題となりそうです!



今年は『スラムダンク』の劇場版が公開され、2022年には『うる星やつら』も再アニメ化され、過去作品のリバイバルが話題になっています。そういう意味でも『め組の大吾 救国のオレンジ』がアニメ化したのは、作品の面白さもあるでしょうが、最近のトレンドを押さえたチョイスなのだと思います。

(みんなでつくる学童STEMs そふえ)
[STEMz マンガ文庫]で検索!

コーヒーの木がある『カフェM』さんに行ってきました 枚方産コーヒーへの道

以前、LIPにコーヒーの花が咲いたことを載せたところ、東香里元町にある『カフェM』さんから直接連絡をいただきました。

なんと、お店ではコーヒーの木を栽培しておられ、何度も実が採れたことがあるとのこと。

これはぜひ伺って、木の様子を見せていただきたいと、先日行ってきました。

おかあさん(まりさん)と息子さん(衛さん)でやっておられるお店ですが、息子さんが焙煎にハマり、お店をやるまでになったそうです。

LIPとも、いろんなご縁が重なり、毎号のように届けてくださっている方がおられて、昨年8月号に書いたわたしのコーヒーの木に花が咲いた記事を見かけられ、連絡をしてこられたとのこと。

お店に行くと、入り口前にどどーんと、樹高がおよそ2.5メートル程度もある、立派なコーヒーの木が！お店に入る前に写真を撮りまくる私たち

すでに実が鈴なり状態。衝撃的な光景でした。

この木は、8年ほど前、お客さんのひとりから頂いた苗から育ったそうです。頂き物なので枯れさせてはいけなくて育てて、4年目に花が咲き始め、樹の生長も加速され、8年目の今では、こんなに立派になってました。200g仕様の焙煎器なので、何年分か集め、焙煎して飲まれたこともあるそうで、わたしのあこがれの世界が現実になりました。

ここの実から採取したタネから発芽した小さな苗もあり、タネから育てたことのないわたしとしてはこれも感激。コーヒー談議に花を咲かせ、衛さんのおいしいコーヒーとランチを頂いて帰ってきました。

大満足して帰宅したのち、まりさんから「もし採取した実で焙煎まで挑戦されるなら実を送ります」というまたまた驚きの申し出があり、あつかましいわたしはお言葉に甘えて送っていただきました。なんと、木に実った全量ではないかと思える量の実が送られてきたのでした。ほんとにあつかましくて恐縮です。

ということで、この原稿は続きます。

実からタネ(豆)を出して、洗浄して乾燥してから自家焙煎し、コーヒーにして飲む。その作業に取り掛かります。

(LIP編集部わたなべ)



コーヒーの木の前で記念撮影
衛さん、まりさんとわたし



こんなふうの実が付く



実の中から豆が出てくる

LIPが選ぶ 今月の五行歌

可笑しくて
可笑しくて
腹が振れそうだと
腸を
蝶結び

いぶやん

良い意味
悪い意味
するもんか
期待を裏切れ
わたしらしく

中島さなご

図書館で
絵本を読んでいるママの
声だけが響いている
そこだけ
空気がまあるい

ちえこ

五行歌(ごぎょうか)とは……五行で書く短い詩。字数や季語などの制限はなく、自分のおもったこと、感じたことを、そのまま言葉にして書きます。枚方では、五行歌ひらかた歌会が、8月を除き月一度歌会を行っています。
(連絡先: akkie.toyotaka@gmail.com
または 090-5893-5635・豊高)

No.24

なんちゃって農業女子(笑)

今回のお話も「芋」についてです。(笑)

「じゃが芋」暑さに弱い野菜です。前にもお話ししましたが今年は「ずぼら」な方法でじゃが芋を育て中です。4月に芽が出てきたじゃが芋の上から土をかぶせ、また芽が出てきたので二回目も土を上から被せてます。普通なら「茎」の部分に「土寄せ」を行うのですが、寄せるのではなく、被せてます。

この方法でどうなったか……写真のようにちゃんと育ちました。が、1つは、マルチと言って黒いビニールで土を覆い、余分な雑草が蔓延らない様に育てたもの。

(写真①) もう一方は、ビニールのマルチはせずに、じゃが芋を植え付けた周辺が草ボーボーのもの。(写真②)

二つの違い、分かりますか？ ①はこの暑さのせいで、葉っぱが枯れてきています。一方②は、青々と生き生きとしています。ビニールマルチは雑草が生えてきにくくて良いのですが、土が暑くなるので暑さに弱いじゃが芋にとって、最近の暑さは耐えられない、と



写真①



写真②

いうことですね。来月号では収穫後の様子をお伝えできると思います。

もう一つ「芋」の話。去年までは「さつま芋の苗」を購入してましたが、前回お話したように今年は「苗」を作ることにしました。土に半分くらい埋めます。土から出ている芋から「芽」が、土に入ってる芋からは「根」が、出るので、半分土から出して埋め芽が出る頃にマルチに穴を開けます。その穴から芽がどんどん伸びて来るので、10cm~15cmになったら、苗として切り、さつま芋を育てる畝に植え付けます。

さつま芋の植え付けはこれからですので、自分で苗作りしてない方は、ホームセンターなどで購入してやってみて下さい。暑かったり急に寒い日があったり、高低差が激しい日がありますので、今年は野菜たちにも辛い年かもしれません。私も、じゃが芋の収穫やさつま芋の成長を楽しんでご報告いたしますので、これからは温かく見守って下さい。

つづく

イベント・サークル・ボランティア情報

【2台のピアノのコンサート】

- ◆日時：7月23日(日)
13時～ 有志によるコンサート
14時～ くみちゃん&やっちゃんコンサート
- ◆会場：枚方市総合文化芸術センター 小ホール
- ◆参加費：無料
- ◆連絡先：090-9281-3566 木村まで
「くみちゃん」こと木村久美子と「やっちゃん」こと坂田恭子の2台のピアノのコンサートです。馴染みのある「トルコ行進曲」「楽しき農夫」「動物の謝肉祭」などを演奏します。気楽に聴いていただけるようなコンサートにしたいと思っています。ご来場をお待ちしております。

枚方宿ジャズストリート+ 2023 プレイベント

- ◆今年で23年目になるプロ、アマによる生演奏を一日中開催していますので、各会場を回って「居心地良く歩きたくなるまちなか」を楽しんでください。
- ◆6月11日(日) 10:00～19:45
(各13会場によって違います)
- ◆枚方市駅～枚方公園駅 周辺 13会場 各コマ45分 総数70コマ
- ◆参加費 無料 但し、店舗会場は、1オーダー以上をお願いします。
- ◆問合せ先 ひらかた菊音楽祭実行委員会 事務局
堀内 絹子
072-807-7885
hirakata.jazz@gmail.com
<https://hirakata-js.localinfo.jp/>



紹介サイト⇒⇒⇒

【枚方自閉症児(者)親の会】

- 自閉症だけでなく生きづらさを感じながら生きている人、その保護者や関係者の方々。どうぞフリートークでご参加ください。話すことにより、何か新しいことに気づけるかもしれません。11月に学習会がある予定です。
- ◆日時：6月13日(火) 10:00～12:00
7月10日(月) 10:00～12:00
 - ◆場所：ラポールひらかた 4階共用ルーム
 - ※連絡先 松崎 072-845-3014 さんなみ 072-868-9929

第43回枚方ふれあいフェスティバル

- 日時 2023年6月4日(日)
- 会場 ニッパーク岡東中央 ■参加費 無料
- 主催および連絡先
枚方ふれあいフェスティバル実行委員会事務局
mail: hirakatafureai@gmail.com
- 1979年「障がい者と健常者の交流の場」をテーマとし障がい者まつりとして開催したのが始まりです。
- ◇昭和の時代
障がい者を取り巻く環境は、養護学校が義務化され、重度・重複の障がい者も養護学校に入学できるようになりましたが、普通学級からの障がい児の排除も見られた時代です。
- ◇昭和から平成に！
養護学校が支援学校となり 障がい者差別解消法も制定され、障がい者も、地域で暮らせる基盤が整いつつあります。(交流ができる時代)。
- ◇年号も令和に！
障がいがある人だけではなく、高齢者、妊婦さんなど配慮のいる人が誰一人不自由なく、誰もが同じ生活が、当たり前に行ける時代になって行けるよう、誰もがふれあえる場になるような、フェスティバルです。

応援よろしくお願ひします♪

LIP応援団

LIP会計報告(前号以降)

金額(円)	内容
47,530	前号から繰り越し
▼3,000	市民活動支援センター年会費
▼810	郵送料
▼500	ロッカー代
▼3,990	5月号印刷代
39,230	計(次号へ繰り越し)

STOP WAR NOW

【参加者募集】

- 放課後クラブ「チャレンジ・キッズ」情報交換・交流会
子どものことで、迷ったときに相談したり、悩みを打ち明けられる場があればいいなあ……。そんな思いで集っています。
- 支援者を交えて、気楽におしゃべり情報交換しませんか。
- ◆日時：6/9(金) 10時30分～15時くらい(遅刻早退OK、出入り自由)
 - ◆場所：枚方市立サンプラザ生涯学習市民センター 和室2
(ひらかたサンプラザ3号館5階)
 - ◆参加費：無料
 - ◆問合せ：c-k@love-dugong.net または、
090-5893-5635 (16時以降 豊高)
(予定変更の場合もありますので、必ずご確認願ひます。)
- 下記ブログにて、随時情報を掲載しています。
<http://ameblo.jp/challengekids81573/>
(「チャレンジ・キッズ」「アメブロ」で検索してください)

■5月5日石川県能登地方で震度6強の地震があり、その後も活発な余震が続きました。11日朝奥能登通信を寄稿してくれている鳩さんから、次のようなメッセージが届きました。
「大きな地震がありました。我が家は、被害もなく、元気にしております。大きな被害を受けた人々が付近にたくさんおられ、動揺したりしてましたが、今日も、非常に美しい奥能登です」とのこと。20日には現地最大20か所開設されていた避難所も全て閉鎖されたそうですが、被害を受けた方々の一日も早い生活再建を祈っています。(A)



枚方コーレん

デビューしちゃう？

【ひらつーパートナー・ライト】

月額 5,610円

詳しくはコチラ⇒⇒



イラスト 表紙：平井由恵